

令和8年7月17日
国土交通省 中部地方整備局
静岡国道事務所

国道139号西富士道路 集中工事のお知らせ

～昼夜連続工事により、車線規制日数とコストを削減～

【規制直前広報：6月22日記者発表と規制内容等の変更はありません。】

1. 概要

国道139号西富士道路は、平成24年4月の無料化及び新東名高速道路の開通により交通量が大幅に増加し、大型車の増加を起因とする舗装の傷みが著しいことから、計画的に舗装の補修工事を実施しています。

このたび、下記日程で工事を実施しますのでお知らせします。

工事期間の短縮等を図るため、「本線2車線のうち1車線を昼夜連続規制」による集中工事にて実施しますので、ご理解とご協力をお願い致します。

2. 工事及び規制内容

(1) 規制区間：国道139号 西富士道路

新富士IC付近 下り線（山梨方面）

(2) 規制内容：下り線（山梨方面） 本線2車線のうち1車線を昼夜連続規制

（新富士ICはご利用できます）

(3) 規制期間：①令和8年7月21日（火）朝9時～令和8年7月25日（土）朝5時まで

②令和8年7月27日（月）朝9時～令和8年8月1日（土）朝5時まで

予備日：8月3日（月）～8月7日（金）

（雨天により作業中止となった際は予備日に工事および規制を行う場合があります。）

※気象、作業の進捗、現場の交通状況を踏まえ、規制内容を変更する場合があります。詳細は、静岡国道事務所公式X（旧ツイッター）にてお知らせします。

3. 配布資料 別紙（規制チラシ）

4. 配布先 静岡県政記者クラブ、富士市記者クラブ、富士宮市記者クラブ

5. 問い合わせ先

国土交通省 中部地方整備局 静岡国道事務所

副所長

水野 裕彰

電話 054-250-8900

管理第二課長

瀧口 博

E-mail cbr-sizukoku@mlit.go.jp

静岡国道事務所ホームページ

<https://www.cbr.mlit.go.jp/shizukoku/>

静岡国道事務所公式X（旧ツイッター）

@mlit_shizukoku

道路の異状を発見したら・・・道路緊急ダイヤル **#9910**（通話料無料・24時間受付）



にし ふ じ

「西富士道路」集中工事のお知らせ

//昼夜連続工事により、車線規制日数とコストを削減//

規制区間

しん ふ じ

新 富 士 I C 付近 下り線（山梨方面）
（富士市厚原）

規制内容

下り線（山梨方面）本線2車線のうち1車線を昼夜連続規制

規制期間

①7月21日（火）朝9時～7月25日（土）朝5時まで

②7月27日（月）朝9時～8月1日（土）朝5時まで

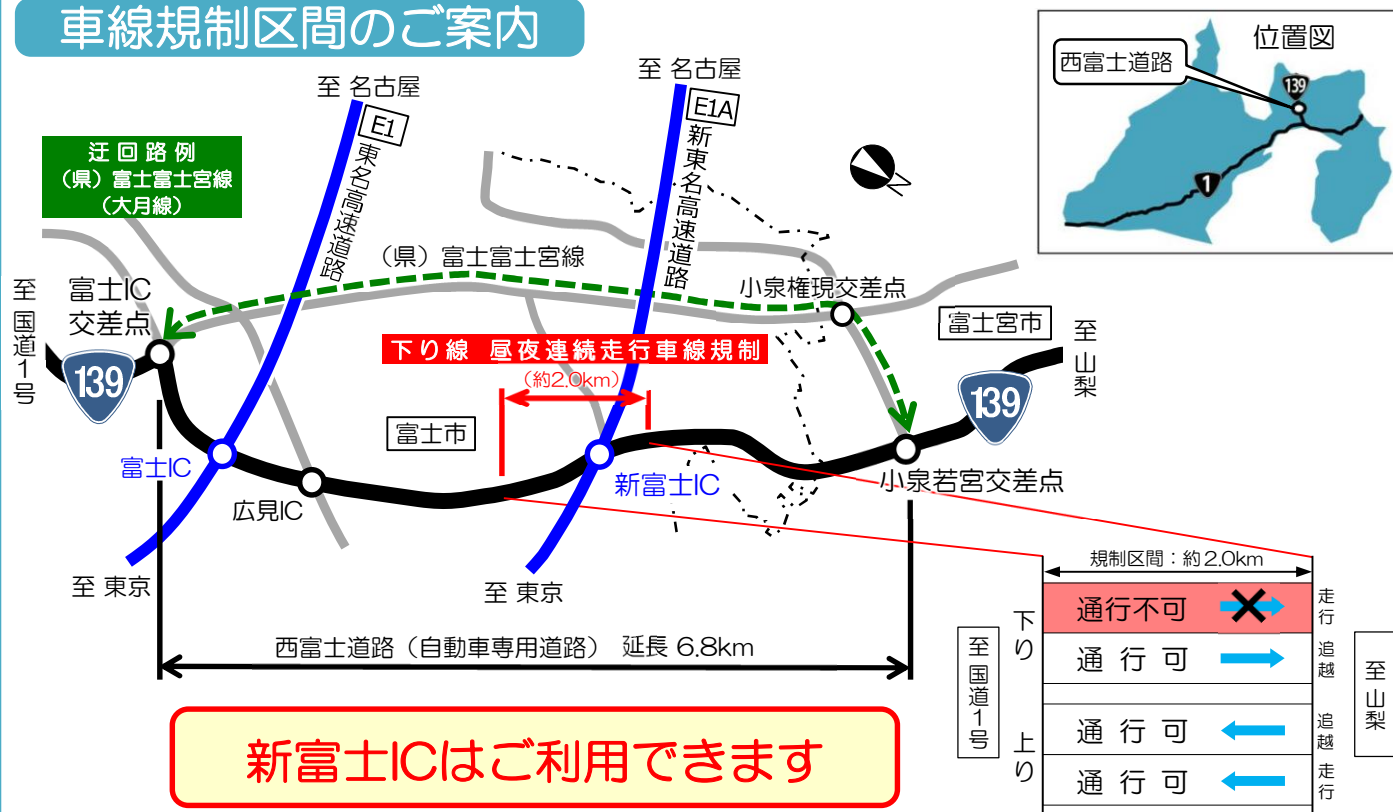
予備日：8月3日（月）～8月7日（金）

（雨天により作業中止となった際は予備日に工事および規制を行う場合があります。）

※ 気象、作業の進捗、現場の交通状況を踏まえ、規制内容を変更する場合があります。

※ 工事期間中は渋滞が予想されますので、**事前に交通規制、渋滞情報をご確認のうえお出掛けください。**

車線規制区間のご案内



●規制・渋滞に関する問い合わせ

日本道路交通情報センター ☎050-3369-6622 ホームページ <https://www.jartic.or.jp/>

●工事に関する問い合わせ

（平日8：30～17：15）国土交通省 静岡国道事務所 管理第二課 ☎054-250-8907

富士国道維持出張所 ☎0545-52-5650

（上記時間以外）国土交通省 静岡国道事務所 代表番号 ☎054-250-8900

ホームページ <https://www.cbr.mlit.go.jp/shizukoku/> 公式X（旧ツイッター）@mlit_shizukoku



道路の異状を発見したら・・・道路緊急ダイヤル **#9910**（通話料無料・24時間受付）

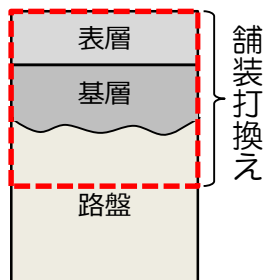
西富士道路では、舗装の補修を必要としています

- 「西富士道路」は、平成24年4月の無料化、新東名の開通以降、特に大型車の交通量が約10倍以上になるなどにより交通量が倍増し、舗装の劣化が進んでいます。
- この抜本的な対策として、平成25年度から路盤自体の強度向上を含む、舗装の打換えを順次計画的に実施しています。

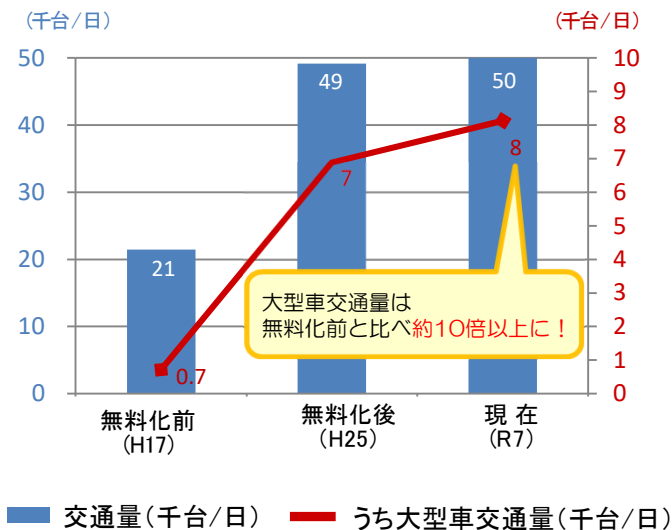
舗装の劣化状況



舗装内部の損傷状況

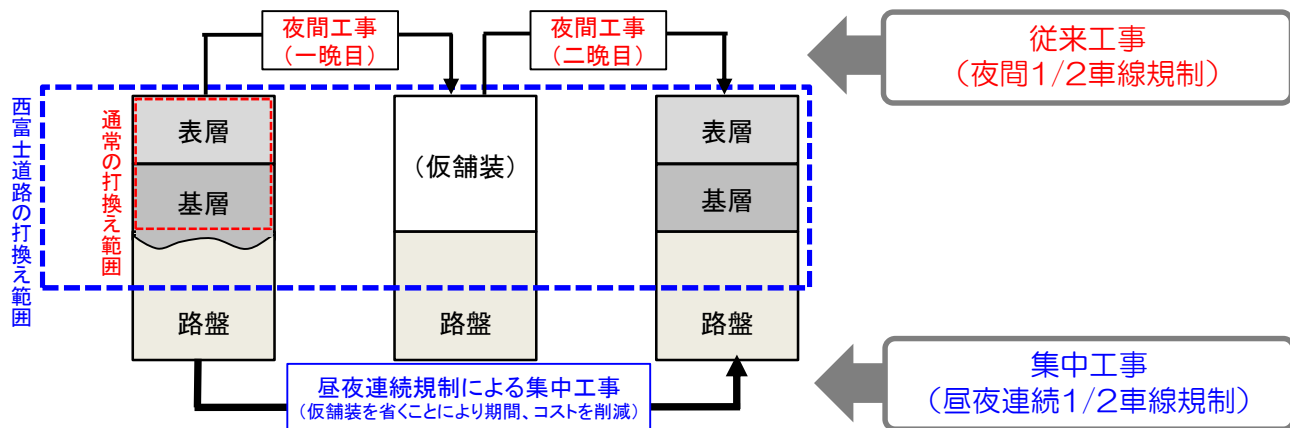


交通量の状況

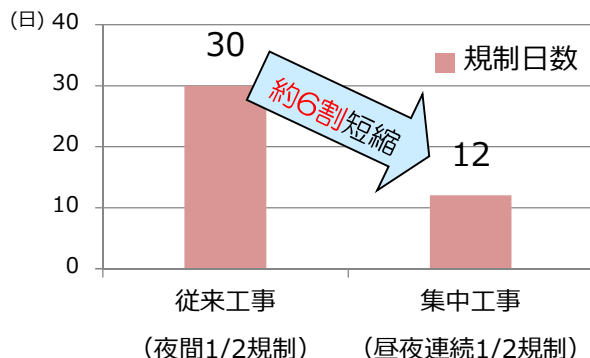


「昼夜連続規制」とすることで規制日数及びコストの削減を実現

- 西富士道路の舗装打換えは昼夜連続規制での集中工事としています。これにより昼間の交通解放のための**仮舗装が省略可能**となり、従来の夜間のみの工事と比較し、規制日数を約6割短縮するとともに、コストを約3割削減することを実現しました。



◆規制日数の短縮 (平成30年5月実施例)



◆工事コストの削減 (平成30年5月実施例)

